

希望を胸に

新入生をもつ母親の心得

子どもの入学が近づくと、母親はあれこれ何か心配をして、神経質になりすぎて、かえって子どもの入学への夢をこわしてしまっている場合が多い。母親はつぎのことを心得ておこう。

学校への期待をかけず

学校は子どもの一生を決定する場であると考え、どの学校へ入れれば子どもの将来に有利育についての、すべてを考えないこと。

勉強を教科の面だけ

学校では、子どもを全部は地盤的に見て、そあるこの演技の継承者を育ててきた信濃川を背景に見ており水、船の神さまと見て祭りをして祭られる。山村深さと見て祭りではない、山村もない。神の名は中津浦津見のい始る時に川の底に上して後に祀られた建であり、この神を祀った神の街としては、かな様づきに中津の男の命。に深さませる時あれませる水差、農産の集落地とし名は正津浦津見の神、つて、街の形成ができたものである。

そのことを立証するものに、郷には住吉神社があり。この住吉神社は古来より水、船の神さまと見て祭りをして祭られる。山村深さと見て祭りではない、山村もない。神の名は中津浦津見のい始る時に川の底に上して後に祀られた建であり、この神を祀った神の街としては、かな様づきに中津の男の命。に深さませる時あれませる水差、農産の集落地とし名は正津浦津見の神、つて、街の形成ができたものである。人形芝津見の神は同様の連れて海津見神とも、豊玉慈母なども陰性が多分にみのむらじ等が祖神命とも申し奉り御父いと詔むのがあります。

町の文化財研究を（その二）

文化財保存協会

江川 德夫

明治百年にあたり

ボストンで

愛そう

和合と教養を身につけつつ

啓蟻

購入図書

講習会

講習会